

まほらいな市民大学の様子

令和6年7月4日（木）

## 『 野鳥の魅力 ～とり、どり、鳥撮り～ 』

講 師 まほらいな市民大学大学院講師 戸谷 省吾 氏



元教員の戸谷省吾氏は約40年野鳥を撮り続けています。たくさんの種類の写真を紹介しながら、近くに住む野鳥の様子について話がありました。戸谷氏からは、鳥や生きものへの愛情に満ちた話、楽しい表情と仕草（動き）をする鳥の話、自然の厳しさの中で懸命に生きる野鳥の話など、ユーモアを交えながら約150種の野鳥の写真を見せていただきました。「鳥に出会えるのは10回に1回程度。あの時出会えたことはラッキー、鳥運が良かったと思うようにしています。」「目だけでなく五感と全身を働かせ、もし姿を見られる唯一無二の出会いがあれば、その至福の瞬間に心を満たしたい。」といった苦労話もありました。

学生からは、「すばらしい野鳥の世界。とても楽しい講座でした。空中のロマンを大切にしたい。」「野鳥にも留鳥、漂鳥、渡り鳥といった種類があることがわかった。」「フクロウのかわいらしい写真。カワセミ、オシドリ、オオルリの美しい写真。ゆっくり自分の目で見てみたい。」「私たちの身近なところにこんなにも多くの野鳥がいることに驚きました。戸谷先生の撮影のご苦労と野鳥に寄せる思いが伝わってきました。」といった感想がありました。